



60年の技術力。次なる挑戦も、私たちとともに。

BUSINESS GUIDE

Chuoh Consultants Business Guide 2020

中央コンサルタンツ株式会社

- 本社 〒451-0042 名古屋市西区那古野二丁目11番23号
TEL(052)551-2541 FAX(052)551-2540
E-mail:honsha-info@chuoh-c.co.jp
- 本店 〒451-0042 名古屋市西区那古野二丁目11番23号
TEL(052)551-2541 FAX(052)551-2540
E-mail:nagoya-info@chuoh-c.co.jp
- 札幌支店 〒060-0034 札幌市中央区北四条東一丁目2番地3
TEL(011)233-2541 FAX(011)233-2542
E-mail:sapporo-info@chuoh-c.co.jp
- 仙台支店 〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目9番27号
TEL(022)722-2541 FAX(022)722-2454
E-mail:sendai-info@chuoh-c.co.jp
- 東京支店 〒160-6110 東京都新宿区西新宿八丁目17番1号
TEL(03)5337-2541 FAX(03)5337-2060
E-mail:tokyo-info@chuoh-c.co.jp
- 大阪支店 〒541-0042 大阪市中央区今橋四丁目1番1号
TEL(06)4706-2541 FAX(06)4706-2540
E-mail:osaka-info@chuoh-c.co.jp
- 福岡支店 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2番1号
TEL(092)271-2541 FAX(092)271-2540
E-mail:fukuoka-info@chuoh-c.co.jp
- 盛岡事務所 〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通15番19号
TEL(019)624-2541 FAX(019)624-1260
- 北関東事務所 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂四丁目3番15号
TEL(048)872-2541 FAX(048)872-2540
- 千葉事務所 〒260-0012 千葉市中央区本町二丁目1番16号
TEL(043)202-2543 FAX(043)227-2511
- 横浜事務所 〒231-0011 横浜市中区太田町四丁目55番地
TEL(045)661-2541 FAX(045)661-2543
- 静岡事務所 〒420-0853 静岡市葵区追手町1番6号
TEL(054)250-2540 FAX(054)250-8850
- 岐阜事務所 〒500-8842 岐阜市金町六丁目6番
TEL(058)263-1127 FAX(058)263-1158
- 三重事務所 〒514-0004 津市栄町二丁目312番地
TEL(059)222-2541 FAX(059)222-2550
- 飯田事務所 〒395-0052 飯田市元町5430番地5
TEL(0265)56-2541 FAX(0265)56-2540
- 滋賀事務所 〒520-0047 大津市浜大津一丁目1番3号
TEL(077)526-8541 FAX(077)526-8542
- 神戸事務所 〒650-0035 神戸市中央区浪花町59番地
TEL(078)322-2541 FAX(078)322-2540
- 高松事務所 〒760-0026 高松市磨屋町8番1号
TEL(087)826-2541 FAX(087)826-2571
- 高知事務所 〒780-0870 高知市本町二丁目2番34号
TEL(088)802-2541 FAX(088)802-2540
- 熊本事務所 〒860-0016 熊本市中央区山崎町66番7号
TEL(096)351-2541 FAX(096)351-2540
- 宮崎事務所 〒880-0812 宮崎市高千穂通二丁目5番36号
TEL(0985)32-2541 FAX(0985)32-2540
- 鹿児島事務所 〒892-0847 鹿児島市西千石町1番32号
TEL(099)225-2541 FAX(099)225-2540



大気汚染防止のため植物油インキを使用しています。

※高知事務所は、2020年11月1日に開設予定



代表取締役社長
藤本 博史

瞬間に全世界に広がりを見せた新型コロナウイルスは、生命、生活、経済など、あらゆる面において地球規模での影響を及ぼしました。我が国においても、感染者数の増加に伴い4月には緊急事態宣言が全国に拡大され、自粛がキーワードとなる日々が続きました。5月末には一旦、宣言が解除されたものの、現状においても、次なる感染拡大を見据えた、新しい生活様式のあり方が問われ続けています。さらには、我々の業界を取り巻く環境におきましても、東京オリンピック・パラリンピックの開催延期はもとより、新型コロナウイルス感染を懸念した各種の建設事業の中断、停滞などといった影響も出てまいりました。

このような情勢もありましたが、第56期からの中期事業計画の最終年度にあたり、内部充実の集大成と位置付けた第60期において、過去最高となる受注高119億466万円、完成高109億11百万円を計上することが出来ました。また、経常利益におきましても前期比43%増の5億49百万円を計上しております。

コロナ禍を経験し、従来の社会通念が大きく変化してきています。この状況が終息したとしても一種のパラダイムシフトが引き起こされ、今までとは異なる社会構造が顕在化、恒常化してくると思われまます。ただそうした中で、我々が担うのは、人々の安全・安心な生活を根底で支えるインフラの整備であり、持続的なこの取り組みの重要性は、何ら変わるものではありません。

今年度から始まる新たな5年間の中期事業計画では、テーマを「Go to Next」とし、目まぐるしく変わる社会環境の中で、常に最善手を打つことを意識した取り組みを進めてまいります。その初年度である第61期は、年次テーマを「人財育成の最善手」とし、全ての成長、発展の礎となる人財育成に的を絞り、「誇れる成果品は人財から生まれる」「動きがいのある環境が人財を育てる」「5年後の人財の種をまく」を基本方針に、中央コンサルタンツの「人財」を更なる高みへと、総精鋭へと育てていくことで、顧客のご期待にこたえてまいります。

中央コンサルタンツは2020年6月1日に創立60周年を迎えました。人間でいえば還暦となり新たなスタートとなりますが、大きな時代の転換点にあって、我々自身が変化を恐れず、さらなる成長を果たしてまいりたいと思います。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

中期ビジョン(第61~65期)

次なる手は何か 目まぐるしく変化する社会環境の中 常に最善手を打つ

技術者情報

出身校別・技術系社員数(2020年6月1日)

北海道大学	8名	中央大学	2名	名古屋大学	9名	島根大学	1名
北見工業大学	19名	東海大学	2名	名古屋工業大学	18名	岡山大学	2名
室蘭工業大学	18名	東京電機大学	1名	豊橋技術科学大学	2名	広島大学	4名
北海学園大学	17名	東京都市大学	8名	愛知工業大学	13名	県立広島大学	1名
北海道科学大学	6名	東京農業大学	2名	大同大学	3名	広島工業大学	3名
弘前大学	5名	東京理科大学	3名	中部大学	6名	山口大学	2名
岩手大学	8名	東洋大学	3名	名城大学	31名	徳島大学	7名
秋田大学	4名	日本大学	22名	三重大	6名	香川大学	3名
東北学院大学	5名	法政大学	9名	滋賀県立大学	1名	愛媛大学	5名
東北工業大学	5名	明星大学	1名	京都大学	5名	高知工科大学	1名
福島大学	1名	横浜国立大学	2名	京都府立大学	1名	九州大学	4名
茨城大学	9名	新潟大学	1名	立命館大学	10名	九州工業大学	3名
宇都宮大学	4名	長岡技術科学大学	1名	大阪大学	2名	九州産業大学	1名
群馬大学	1名	富山県立大学	1名	大阪府立大学	1名	福岡大学	17名
前橋工科大学	2名	石川県立大学	1名	大阪市立大学	2名	佐賀大学	15名
埼玉大学	2名	金沢大学	12名	大阪工業大学	12名	長崎大学	7名
千葉大学	2名	金沢工業大学	1名	大阪産業大学	4名	熊本大学	8名
千葉工業大学	1名	福井大学	4名	関西大学	14名	宮崎大学	5名
東京大学	3名	山梨大学	18名	近畿大学	4名	鹿児島大学	6名
東京工業大学	4名	信州大学	8名	摂南大学	4名	琉球大学	1名
首都大学東京	1名	岐阜大学	34名	神戸大学	1名		
工学院大学	1名	静岡大学	1名	和歌山大学	1名		
芝浦工業大学	6名	静岡文化芸術大学	1名	鳥取大学	15名		

有資格者数(2020年6月1日)

■ 技術士	366名
■ RCCM	185名

その他の保有資格

- 博士(学術)
- 土木学会上級技術者
- 河川維持管理技術者
- 海洋・港湾構造物維持管理士
- コンクリート診断士
- コンクリート技士
- 土鋼構造診断士
- 道路橋点検士
- 環境計量士
- VEスペシャリスト
- VEリーダー
- 1級土木施工管理技士
- 1級造園施工管理技士
- 一級建築士
- 交通技術資格者
- 土地区画整理士
- 下水道第1種技術検定
- 測量士 等

会社概要

創 立	1960年6月1日
資 本 金	3億60百万円
社 員 数	596名(2020年6月1日)
売 上 高	109億11百万円(2020年5月31日)
取引銀行	三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行
役 員	代表取締役 社長 藤本 博史 取締役 専務執行役員 藤本 隆史 取締役 常務執行役員 天野 清光 取締役 常務執行役員 岩田 充広 取締役 執行役員 尾関 智彦 執行役員 橋本 崇 執行役員 石井 悟 執行役員 松村 裕二 執行役員 吉田 宏喜 執行役員 林 昌成 執行役員 前田 修 執行役員 木津 淳弥 執行役員 愛敬 圭二 監査役 小島 裕二

事業内容	■ コンサルタント業務 橋梁、道路、トンネル、河川、砂防、海岸、港湾、空港、鉄道、土質、基礎、上下水道、政策分析、都市計画、造園、区画整理、環境 等 ■ マネジメント業務 PM、CM、PPP/PFI、VE 等 ■ 実験・解析・社会実験 構造、交通、水理、地質 等
登 録	■ 建設コンサルタント業 国土交通大臣登録 建01第738号 ■ 一級建築士事務所 愛知県知事登録 (い-29)第3761号 ■ 地質調査業 国土交通大臣登録 質29第857号 ■ 補償コンサルタント業 国土交通大臣登録 補28第1061号 ■ 測量業 国土交通大臣登録 第(15)-202号 ■ 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関 環境大臣登録 環2014-5-1004 ■ 計量証明事業 愛知県知事登録 第783号(音圧レベル) 第784号(振動加速度レベル)

拠点ネットワーク



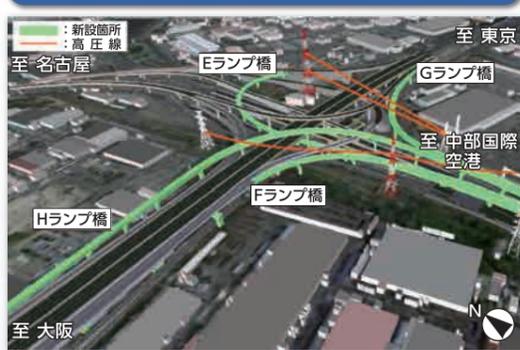
橋梁技術を取り巻く環境は日々変化しています。
 性能規定化へシフトし、生産性を高める新技術を取り入れる設計。
 新たなステージに入った自然災害や老朽化へ向き合う維持管理。
 これまで培ってきた技術を駆使し、高度化・多様化するニーズに向かい合い、
 社会を支える安全・安心な構造物の創造を追求しています。

TOPIC **CIMを活用したプロジェクトマネジメント
 多重階層構造のジャンクション整備事業におけるCIMの活用**

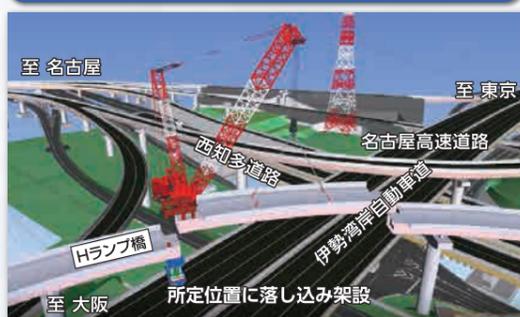
【H31 国土交通省中部地方整備局名四国道事務所】
 西知多道路(東海JCT)施工方針検討業務

概要	<p>西知多道路(国道247号)、伊勢湾岸自動車道、名古屋高速道路が接続する供用中の東海ジャンクションに新たに複数のランプ橋梁を整備する事業において、CIMモデルを活用した施工検証を実施しました。</p> <p>各施工段階において、以下に示す特徴を踏まえ、現道交通への影響や既設構造物との近接状況を多角的に検証する必要がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多数の路線が複雑に交差する多重階層構造 ●既存道路を供用しながらの施工 <p>そこで、施工ステップ毎の各場面を三次元モデルでシミュレーションし、工事の進捗状況に即した施工方針を検討しました。</p> <p>CIMを活用することで、見たい視点や断面をスピーディーに検証し情報伝達することが可能となります。さらに、時間軸を付与した四次元モデルとすることで、工事期間がラップする複数工事において、規制範囲や施工ヤードの錯綜を様々な角度から検証することができます。</p> <p>事務所長表彰業務 技術者事務所長表彰(正木智弘)</p>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●三次元モデルに時間軸を付与した四次元モデルによる施工計画の見える化 ●橋梁上下部工工事のシミュレーション ●現道交通への影響および近接施工の検証
関連実績	<p>H29 中部地方整備局名四国道事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶西知多道路(東海JCT)荒尾地区橋梁予備設計業務 <p>H30 中部地方整備局名四国道事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶西知多道路(東海JCT)ランプ橋梁詳細設計業務 <p>H30 中部地方整備局名四国道事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶西知多道路(東海JCT)Hランプ橋梁詳細設計業務

東海ジャンクション全体CIMモデル



架設工事シミュレーション



国土交通省北海道開発局
 国道5号第3硫黄川橋詳細設計
 ●高規格幹線道路に架かる長大橋(L=170m)の詳細設計
 ●3径間連続鋼少数主桁の採用、CIMによる施工の可視化



国土交通省中部地方整備局
 名国管内施設点検計画作成
 ●管内の各種構造物の点検結果にもとづく現状把握
 ●メンテナンスサイクルの標準化に向けた合理的な点検計画の立案
 ●劣化傾向の分析による効果的な補修計画の立案
事務所長表彰業務

国土交通省北海道開発局
 国道238号大曲橋耐震補強設計
 ●現道橋3橋の耐震補強・補修設計
 ●耐震補強ではRC巻立法や底版増厚工法を採用



名古屋市
 枇杷島橋詳細設計
 ●河川整備事業に伴う市街地橋梁(L=218m)の連続鋼床版桁橋、ケーソン基礎の架替え詳細設計

東日本高速道路株式会社
 札幌自動車道朝里川橋床版取替設計
 ●高速道路リニューアルプロジェクトとして、札幌自動車道に架かる朝里川橋(L=213m)と石倉橋(L=70m)の床版取替設計および交通影響に配慮した施工計画を立案

国土交通省近畿地方整備局
 有田海南道路3号橋他詳細設計
 ●PC2径間連続コンボ橋の詳細設計
 ●A2橋は市道と交差するためラーメン式橋台を採用
 ●市道迂回に伴う狭隙空間での施工となるため、VRによる地元説明資料作成、施工性確認を実施
局長表彰業務 技術者局長表彰(山本武司)

東日本高速道路株式会社
 磐城自動車道会津若松管内橋梁下部工補修設計
 ●凍結抑制剤による塩害および凍害に対する補修設計
 ●全94箇所での塩分量調査と調査箇所毎に適応可能な補修工法を塩分浸透予測シミュレーションにて設定
事務所長表彰業務

本州四国連絡高速道路株式会社
 大三島橋耐震補強設計
 ●瀬戸内しまなみ海道に架かるソリッドリブアーチ橋の耐震補強設計
 ●ファイバーモデルによるプッシュオーバー解析

宮城県
 山びこ大橋耐震補強詳細設計
 ●PCラーメン橋に対する橋梁耐震補強設計
 ●特殊橋梁に対する動的解析により、不静定力や地震による支承の損傷に配慮した補強設計

兵庫県
 横谷大橋橋梁補修・耐震補強設計
 ●中国縦貫自動車道を跨ぐ4径間連続鋼桁橋の補修設計
 ●免震支承の取替えによる橋梁全体系での耐震補強設計

山形県
 酒田港線泉陸橋耐震補強及び補修設計
 ●交差点を有する既設橋梁の耐震補強設計
 ●特殊橋梁に対する動的解析により、ラーメン式橋脚への荷重分担に配慮した支承補強設計

国土交通省四国地方整備局
 安芸中IC橋詳細設計
 ●単純少数桁橋(L=53m)および橋台アプローチ部擁壁の詳細設計
 ●円滑な事業進捗のための全体施工計画およびVRによる景観検討の実施

中日本高速道路株式会社
 中央自動車道特殊橋梁耐震補強検討
 ●トラス橋およびアーチ橋の耐震補強検討
 ●ロッキング橋脚を有する橋梁の耐震補強基本設計

高知県
 魚梁瀬大橋耐震補強設計
 ●魚梁瀬ダムに架かる鋼吊り橋+RCラーメン橋の耐震補強設計
 ●三次元動的解析によるPC巻立法や制振ダンパーを提案

東京都
 橋梁の点検要領(案)の改訂検討
 ●「橋梁の点検要領(案)H29.7」の改訂に向けた検討
 ●「横断歩道橋の点検要領(案)H2.7」の改訂に向けた検討

国土交通省九州地方整備局
 呼子大橋計測評価
 ●斜材ケーブルに対する振動抑制対策および計測・評価
 ●制振ワイヤの損傷・対策効果、並列ケーブルへの抑制対策
局長表彰業務 技術者局長表彰(田中智行)

群馬県
 上毛大橋補強・補修設計
 ●6径間連続PCラーメン箱桁に生じた異常ひび割れの原因究明
 ●三次元FEMを用いた耐久性確保のための補修設計
県土整備部長表彰業務

国土交通省九州地方整備局
 春吉橋架替設計および施工計画検討
 ●中洲に近接する橋梁架替設計と施工計画の見直し
 ●八木山バイパスの四車線化事業における施工計画の検討
技術者事務所長表彰(富重裕紀)

国土交通省中部地方整備局
 高山国道管内橋梁点検設計業務
 ●ドローン、ロボットおよび赤外線調査など点検支援技術の活用
 ●メディアを通じた新技術の導入事例の情報発信
事務所長表彰業務 技術者局長表彰(渡邊 淳)

西日本高速道路株式会社
 佐世保道路沖新高架橋橋梁設計
 ●四車線化事業に伴う(3+4+3)径間連続鋼桁橋の基本設計
 ●下部工詳細・耐震解析・耐震補強設計

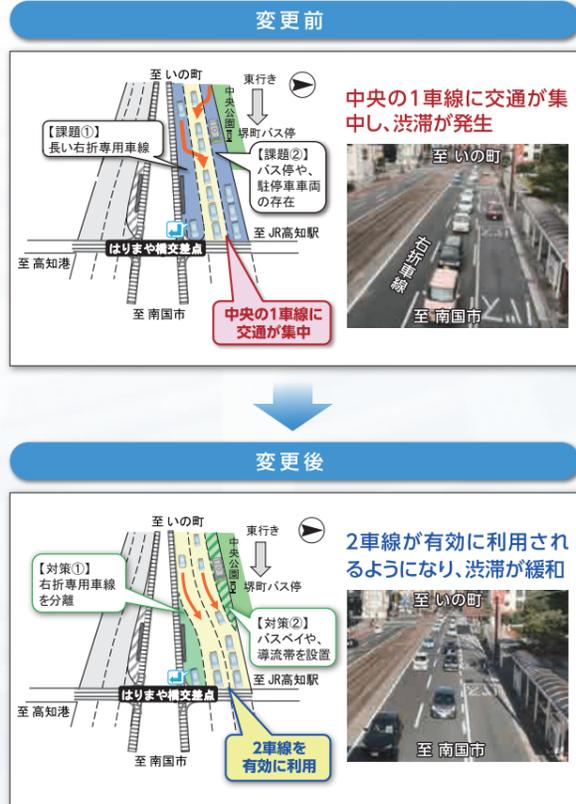
●実績 | 上段 / 件名:所在地 | 下段 / 発注者



道路は、人々の暮らしや経済活動に直結する重要な社会基盤の一つです。物流の効率化や観光振興などに加え、多発する自然災害や交通事故に対して、より快適で安全な道路の整備や維持管理が求められています。これら多様化する社会ニーズを踏まえ、ビッグデータや新たなICTを活用し、専門的な技術力と豊富な経験に基づくきめ細やかな提案により、「強靱な道路整備を通じた社会基盤づくり」に貢献していきます。

TOPIC **渋滞対策**
道路空間の再配分による渋滞対策検討
【H31 国土交通省四国地方整備局土佐国道事務所】
高知県内渋滞対策検討業務

概要	<p>高知市の国道32号はりまや橋交差点では、片側3車線の内、中央の車線に交通が集中し渋滞が発生していたため、バス停車帯や右折専用車線を分離し、直進2車線を確保した道路空間の再配分による渋滞対策を実施しました。</p> <p>新聞やラジオなど、マスコミを活用した広報を強化する取り組みとともに、車線運用の変更に伴う効果検証を行った結果、直進2車線区間の有効活用が確認され、通過交通量の増加や、渋滞緩和などの整備効果が確認できました。</p> <p>その他、高知県内の主要渋滞箇所に対し、ETC2.0プローブ情報等の最新交通データを活用した渋滞状況のモニタリングを行うとともに、道路を賢く使う取り組みとして、信号現示の調整や時差出勤などのソフト対策を立案しました。</p> <p>これらの成果を高知県渋滞対策協議会で審議するための資料として取りまとめ、協議会の運営補助を行いました。</p>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●道路空間の再配分および事前周知に対する効果分析 ●ETC2.0プローブ情報を用いた渋滞状況のモニタリング ●信号現示調整や時差出勤等によるピンポイント渋滞対策 ●渋滞対策協議会や検討部会の資料作成と運営補助
関連実績	<p>H29 千葉市 ▶ 千葉市渋滞対策検討業務</p> <p>H30 四国地方整備局松山河川国道事務所 ▶ 愛媛県内渋滞対策検討業務</p> <p>H31 北海道開発局網走開発建設部 ▶ 網走開発建設部管内交通円滑化検討業務</p>



国土交通省北海道開発局
俱知安開発事務所管内施工計画検討
●国道230号喜茂別事故対策事業の事業進捗を踏まえた施工計画検討および事業費管理
●拡幅方法変更や構造物省略によるコスト削減を検討
局長表彰業務 技術者局長表彰(長太正人)

国土交通省北海道開発局
釧路開発建設部管内道路整備効果分析
●事業者ヒアリングやアンケート調査、ビッグデータによる交通分析等を行い、観光・物流・医療の視点から国道44号根室道路等の道路整備によるストック効果を分析

札幌市
札幌環状線電線共同溝実施設計
●電線共同溝および道路詳細設計(L=0.3km)
●電柱や地下埋設物の事前移設、曲管使用を極力回避することによるコスト削減
札幌市建設局設計等優秀履行者表彰

国土交通省東北地方整備局
藤田地区外道路予備設計
●国道4号の四車線化に伴う道路予備および橋梁予備設計
●II期線橋梁の施工時に、仮橋や切回し道路が不要で、かつ既設橋梁への影響の無い平面線形を立案した設計

東日本高速道路株式会社
東北自動車道福島北ジャンクション舗装詳細設計
●自動車専用道路のジャンクション区間において、補強土壁、函渠工および遮音壁や案内標識等、道路付属施設について、コスト削減・工期短縮に配慮した設計

岩手県
堺ノ神地区法面補修設計
●既設のモルタル吹付法面に対し、近接目視調査と打音調査、コア抜き試験、弾性波探査を実施
●従来工法と新工法の比較を行い、最適な対策工法の決定と設計を実施

国土交通省関東地方整備局
荒川・野呂川工事用道路他設計
●三次元地形データを用いた砂防堰堤工事用道路の予備設計
●航空写真、ドローンによる地形判読

国土交通省関東地方整備局
国道357号舞浜交差点他設計
●国道357号舞浜立体交差点における交差点設計および道路設計
●舞浜交差点周辺の冠水対策検討および整備効果の検証
事務所長表彰業務 技術者事務所長表彰(竹花達也)

東京都
高速道路ネットワークの計画検討に関する調査
●首都高都心環状線(日本橋区間)の地下化に伴う交通影響の検討
●都市高速道路出入口の配置検討および概略検討

国土交通省中部地方整備局
沼津管内道の駅防災拠点活用対策検討
●防災拠点としての活用ならびに地域活性化に貢献するための機能向上についての検討
事務所長表彰業務

国土交通省中部地方整備局
愛知国道管内施工方針検討
●名古屋環状2号線および国道41号名濃バイパス六車線化事業
●施工上の課題を抽出、対策検討および工程計画
事務所長表彰業務 技術者局長表彰(伊藤文一)

長野県
飯田建設トンネル施設設計
●新設される粒良脇トンネルの非常用施設とLED照明を採用した照明設備の詳細設計

国土交通省近畿地方整備局
米原バイパス融雪設備他詳細設計
●直轄国道における融雪設備の新設および更新設計
●維持管理に配慮した堰上げ越流水取水方式の採用
事務所長表彰業務 技術者事務所長表彰(植原 敏)

国土交通省近畿地方整備局
道路防災対策設計
●直轄国道における落石対策および土砂流出対策の詳細設計
●景観や自然環境に配慮した護岸の復旧設計
事務所長表彰業務 技術者事務所長表彰(伊藤昭宏)

大阪府
大阪府将来交通流動予測
●リニア、北陸新幹線、IR事業などの最新の開発ODを考慮した府内全域の将来(30年後)交通流動予測と分析
●近畿圏におけるシームレスな料金体系を反映した配分モデルの構築

国土交通省四国地方整備局
土佐管内交通安全対策設計
●視認改良・高低差処理に配慮した道路詳細設計、VRによる対策効果検証・平面交差点詳細設計、サイクリングコースの路面案内表示の配置検討、交通安全対策事業の橋梁詳細設計
事務所長表彰業務 技術者事務所長表彰(下荒磯 司)

国土交通省四国地方整備局
愛媛県内渋滞対策検討
●愛媛県内の主要渋滞箇所における渋滞対策検討
●ETC2.0プローブデータによる詳細な要因分析
●松山都市圏におけるバスタプロジェクトの導入検討
事務所長表彰業務 技術者事務所長表彰(前野慎介)

国土交通省九州地方整備局
福岡国道管内無電柱化詳細設計
●無電柱化事業個所の各種調査・設計
●都市計画を踏まえた道路設計と整備優先度評価
局長表彰業務 技術者局長表彰(本多 明)

国土交通省九州地方整備局
大分管内交通安全対策検討
●管内の交通安全対策事業の設計検討
●ビッグデータを一元管理できる道路業務支援データベースの作成
局長表彰業務 技術者局長表彰(本多 明)

熊本県
尾園トンネル補修詳細設計
●健全度評価、補修対策検討、補修設計
●内面補強、空洞対策、漏水対策

●実績 | 上段 / 件名:所在地 | 下段 / 発注者



河川・砂防

我が国のこれまでの災害は、洪水との闘いでもありました。近年も各地で豪雨災害、土砂災害が頻発しており、尊い人命が失われています。一方で、豊かな水の流れは生命の根源でもあり、貴重な財産です。大規模な自然災害に備えた防災対策やタイムライン、安全・安心をもたらす河川・砂防関連の構造物設計や維持管理計画など、高品質かつ時代に求められるコンサルティングサービスを提供しています。

TOPIC 堤防決壊シミュレーション 重大災害発生時の迅速かつ適切な対応に向けた対策検討

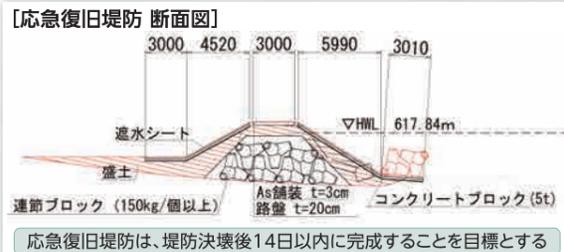
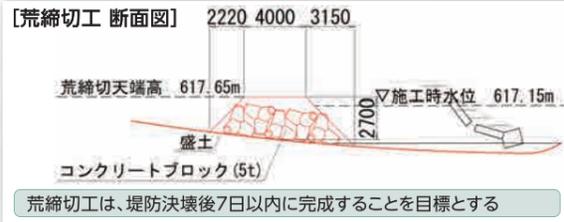
【R1 国土交通省中部地方整備局天竜川上流河川事務所】
天竜川上流浸水対策資料作成業務

概要	近年、水災害が頻発化・激甚化しており、毎年のように堤防が決壊するような重大災害が発生しています。本業務は、堤防が決壊するような重大災害発生時に迅速かつ適切に対応するため、「机上演習」、「次年度の演習案の作成」を行ったものです。 机上演習では、災害対応を経験している職員が減少しており、災害経験の浅さとマネジメント力の維持・向上が課題となっているため、国土交通省中部地方整備局や災害協定団体などの関係者も含めた堤防決壊シミュレーションの運営補助を行いました。 次年度の演習案では、河川特性から災害要因毎に堤防決壊危険区間を抽出したうえで、氾濫原の状況を踏まえた優先順位付けにより堤防決壊の想定箇所を選定し、決壊箇所を締め切るための荒締切工や応急復旧堤防などの構造検討や施工計画、浸水の早期解消を図るための排水ポンプ車の配置計画を作成しました。
ポイント	●堤防決壊シミュレーションの運営補助 ●次年度の演習案の作成
関連実績	H28～30 中部地方整備局天竜川上流河川事務所 ▶天竜川上流浸水対策資料作成業務 H28 中部地方整備局河川部 ▶堤防決壊時の緊急対策技術検討業務

机上演習の様子



次年度の演習案の作成



国土交通省北海道開発局

- 夕張川右岸上流築堤予備設計
- 一級河川における築堤予備設計
 - FEM変形解析による近接構造物への築堤盛土影響検証
 - 防災拠点の施設配置変更に伴う修正設計

国土交通省北海道開発局

- 茂岩樋門外詳細設計
- 一級河川十勝川他の樋門躯体補強2基、ゲート改良2基
 - ダム堰基準の許容値緩和に伴う樋門7基の扉体修正設計
 - 水路を横断する仮設構造物(PC函渠)設計

国土交通省東北地方整備局

- 阿武隈川・名取川河川施設補修設計
- 樋門10基の補修設計および取水樋門の操作頻度低減を目的とした無動力化設計
 - 台風19号で被災した名取川水系沢川散策路の補修設計
- 事務所長表彰業務(災害対策功労者)

国土交通省東北地方整備局

- 北上川上流堤防強化対策設計
- 一級河川北上川の上流に対する堤防強化実施設計
 - 揚圧力を抑制するドレーン工法や断面拡大工法の採用
 - 危機管理型ハード対策の基本設計

宮城県

- 鶴田川他災害調査復旧設計
- 台風19号で被災した一級河川鶴田川をはじめとする6河川の災害調査および復旧設計

国土交通省関東地方整備局

- 赤岩沢・下沢・根広沢砂防堰堤詳細設計
- 元白根山噴火に伴う緊急火山対策等の砂防堰堤5基の詳細設計
 - 耐酸対策や基礎地盤の地山補強土工法等の検討

国土交通省関東地方整備局

- 鶴沼排水管外1箇所詳細設計
- 鬼怒川「緊急対策プロジェクト」における樋管詳細設計
 - 地盤処理工として深層混合処理工法の内、機械攪拌工法の採用
 - 電動ラック式スライドゲートの採用

東京都

- 浸水予想区域図および浸水想定区域図作成
- 野川、仙川、谷沢川ほかの想定最大降雨に対する氾濫解析
 - 浸水継続時間・家屋倒壊想定区域を浸水予想区域図として作成
 - 地下街、要配慮者利用施設等の整理

国土交通省中部地方整備局

- 木曾川上流管内護岸詳細設計
- 河床変動解析を用いて、河道掘削の効果を検証
 - 堤防の質的向上のための浸透対策を設計

愛知県

- 内外水複合氾濫浸水想定検討(日光川)
- 海拔ゼロメートル地帯の強制排水区域が広がる日光川水系の浸水想定として内外水複合氾濫解析による検討
 - 洪水浸水想定区域の指定に必要な資料の作成

静岡県

- 水害避難支援対策事業における氾濫危険水位等検討
- 「水位周知河川」に指定するため、流下能力や背後地の状況等から危険箇所を整理し、水位上昇速度と避難や避難所開設に要する時間(リードタイム)から各種基準水位を検討

国土交通省近畿地方整備局

- 瀬田川河道掘削詳細設計
- 瀬田川洗堰直下流における河道掘削の詳細設計
 - 仮締切時の水位変動を考慮した仮設構造物の検討

阪神高速道路株式会社

- 阪神高速大和川線整備に伴う上面河川復旧設計
- 大和川線の開削・シールド区間上面における河川、橋梁、道路、造成設計
 - 地域住民の利用や要望に配慮した遊歩道等の環境整備検討
- 優秀業務表彰

大阪府

- 安威川ダム取水放流施設等の検討
- レベル2地震動に対するロックフィルダムの耐震性能照査
 - 内陸型地震動と海溝型地震動の三波形をもとにした等価線形解析

兵庫県

- 岸田川洪水浸水想定区域図作成
- 想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合の浸水区域と家屋倒壊等氾濫想定区域の検討
 - 浸水深、浸水継続時間の算出

国土交通省四国地方整備局

- ① 柚木箇所樋門設計外 ② 如法寺箇所樋門設計外
- 肱川激特事業における堤防高上げ詳細設計、樋門予備設計
 - 内水解析および内水排除検討、内水氾濫の原因検討
 - 地元・有識者との景観検討、景観協議会の開催支援
- ① 事務所長表彰業務 技術者事務所長表彰(高木久徳)

香川県

- 湊川洪水浸水想定区域検討
- 二級河川湊川における想定最大規模降雨による浸水想定区域図の作成
 - 極値統計解析による1000年確率の降雨量の設定、支川等の排水効果を見込んだ二次元不定流計算の実施

国土交通省九州地方整備局

- 小祝地区護岸等調査設計
- 既設護岸の損傷状況と要因を推定するための各種調査
 - FEM解析によるひび割れ要因分析

福岡県

- 今道川砂防施設測量詳細設計
- 土石流危険渓流での砂防堰堤と渓流保全工の計画・設計
 - 不透透型から部分透過型堰堤への改良と渓流保全工計画

熊本県

- 合津川河川整備計画検討
- 河川整備計画策定に向けた河道計画
 - 流出解析、はん濫解析、浸水想定図作成、費用対効果分析

●実績 | 上段 / 件名:所在地 | 下段 / 発注者

旭野川多自然護岸設計: 北海道遠軽町
国土交通省北海道開発局網走開発建設部

北上運河水門詳細設計: 宮城県石巻市
宮城県東部土木事務所

入間川河床低下対策検討: 埼玉県狭山市
埼玉県総合治水事務所



多治見砂防(アラクラ沢砂防堰堤)中津川管内詳細設計: 岐阜県中津川市
国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所

小野川砂防堰堤詳細設計: 兵庫県東粟市
兵庫県西播磨県民局龍野土木事務所

紫川河川整備計画: 福岡県北九州市
福岡県北九州市土木事務所

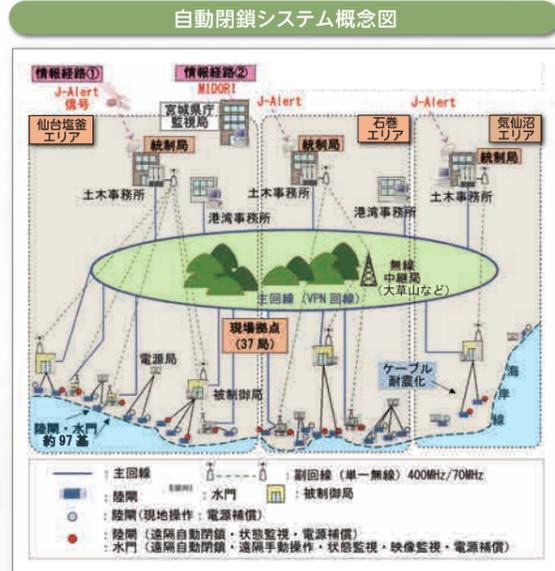


平成30年7月豪雨後に撮影

国内外の物流の9割を占める海上輸送の要所である「港湾」。食卓へつながる水産物サプライチェーンの一端を担う「漁港」。それらを構成する防波堤、岸壁、泊地などの施設に対して、持続的な機能維持に向けた計画・調査・設計・維持管理など、きめ細やかな技術を提供しています。また、多様化・大型化する船舶や国際クルーズ拠点に関わる施設設計、津波・高潮から人命や財産を守る胸壁、陸開、水門などの設計にも取り組んでいます。

TOPIC
陸開・水門自動化詳細設計
発災時に確実かつ安全な閉鎖を可能とする自動閉鎖システムの構築
【H27 宮城県】
陸開・水門自動化詳細設計業務

概要	宮城県の東北地方太平洋沖地震の被災に伴う海岸防護ラインの再構築において、発災直後に陸開・水門の閉鎖を迅速、確実かつ安全に行うために、港湾管理分の自動閉鎖システムの詳細設計を行いました。 システム構成は、陸開・水門基数が約97基（県管理全体で212基）と多く、かつ広域に及ぶことから、県全域を3エリアに区分しました。さらに地区単位で制御する現場拠点37局（電源局を含む）を設けた「分散管理型」をベースとし、それらを管理する統制局3局が補充し合う「多重管理型」との複合型を構築しました。 システムの信頼性を向上させるため、トリガーとなる津波情報入手経路および通信回線の多重化を図り、各現場拠点からの施設への配線ケーブルの耐震化を行いました。さらに、各施設に警報装置や挟まれ防止センサーなどの保安設備を整備し、閉鎖時の利用者の安全性を確保しました。 宮城県土木部優良建設関連業務MVP
ポイント	● 県全域規模での広域的な自動閉鎖システムの構築 ● 保安設備、監視カメラなどによる閉鎖時の安全対策 ● 耐震化、冗長化および停電対策によるシステムの信頼性向上 ● LCCを考慮した機能集約や長寿命化による事業コスト削減
関連実績	H29 石巻市 ▶ 漁港海岸水門等遠隔監視操作設備詳細設計業務 H28 宮城県 ▶ 漁港海岸陸開・水門自動化詳細設計業務 H26 東京都 ▶ 海岸保全施設（陸こう）遠隔操作実施設計



国土交通省北海道開発局
奥尻港北外防波堤細部設計
● 防波堤（直立消波ブロック）の上部工配筋細部設計
● 離島の条件を勘案した設計条件の設定
● 限界状態設計による配筋決定

国土交通省北海道開発局
大島漁港老朽化調査
● 天然記念物繁殖地である大島（離島）4施設の調査
● 小型UAV機による空撮および動画撮影

留萌市
留萌港海岸施設長寿命化計画策定
● 海岸擁壁6施設の長寿命化計画策定
● 劣化・損傷調査結果に基づき健全度を評価
● マルコフ連鎖による劣化予測

国土交通省東北地方整備局
小名浜港国有港湾施設維持管理計画
● 小名浜港東港地区における大水深岸壁（-18m・耐震）を含む港湾施設の維持管理計画書策定
● 効率的な維持管理を目的とした点検マニュアルの作成

宮城県
表浜港海岸保全施設設計
● 石巻市表浜港の防潮堤設計
● 眺望、景観に配慮した構造、法線検討
● フォトモンタージュによる地元合意形成資料作成
宮城県土木部優良建設関連業務MVP

宮城県
気仙沼朝日地区外陸開設計
● 気仙沼港の防潮堤整備に係る日本最大級の大規模陸開（電動化）の基本・実施設計
● 気仙沼地区の陸開遠隔化に関する基本設計

神奈川県
南漁業基地改修修正設計
● 物揚場・船揚場の新設設計
● 製作済み消波ブロックを用いた配置検討による消波機能の維持
● 周辺への影響が少ない静的破砕材による岩盤掘削工法の選定

千葉県
海岸保全施設長寿命化計画策定
● 千葉県が管理する7港湾全体に対し港湾区域内にある海岸保全施設（水門、排水機場、陸開、防潮堤等）に対する維持管理に係る事業計画の策定

横浜市
横浜港赤レンガ護岸補修設計
● 横浜港赤レンガパーク緑地護岸の補修設計
● 棧橋形式の護岸調査および設計

国土交通省中部地方整備局
津松阪港津地区（栗真）実施設計
● 直轄港湾海岸における堤防の実施設計および施工方策検討
● 既設堤防を残置したまま施工可能な堤防構造（三面張）
● 水産加工業に必要な取水横断管等に関する施工計画

静岡県
焼津漁港海岸胸壁工事に伴う詳細設計
● 耐震・耐津波・耐高潮を目的とした胸壁の設計
● 新たな外力、安全性、景観性に配慮した胸壁（杭基礎）を新設

三重県
宿田漁港機能保全事業設計
● 機能保全計画に基づいた漁港施設の補修設計
● 方塊ブロック積式岸壁（-3.0m）の目地開き、裏込れ流出対策

国土交通省近畿地方整備局
和歌山下津港海岸（海南地区）施工計画検討
● 津波浸水対策護岸の施工計画検討
● 既設棧橋利用休止期間を短縮するため、鋼管杭のノンステーシング工法や機械式の杭接合工法、昼夜間施工を採用

大阪府
堺泉北港湾事業継続計画策定
● 港湾施設の早期復旧と港湾機能等の中断・低下に伴う影響を最小限に抑えることを目的とした「港湾の事業継続計画」の策定
● 石油備蓄倉庫を有する港湾の事業継続計画

大阪府
阪南港海岸防潮堤耐震対策実施設計
● 阪南港海岸岸和田忠岡地区における防潮堤の耐震対策設計
● M9クラスのH24地震動およびL2津波に対して躯体・基礎の拡幅と止水矢板打設

国土交通省四国地方整備局
松山港外港地区岸壁（-13m）等施工検討
● 国際コンテナターミナルにおける岸壁延伸に伴う施工計画
● 大型起重機船によるケーソンの撤去・据付の施工方策
● 往來の激しい航行船舶に対する施工上の安全対策の立案

高松市
庵治港基本設計
● 庵治港港湾区域における津波高潮対策のための胸壁の基本設計
● 越波量や防護ラインの検討、天端高や断面形状の検討
● 胸壁・陸開の配置計画

国土交通省九州地方整備局
唐津港港湾施設実施設計
● 航路泊地の現況調査と実施設計
● スリットケーソンの現況調査と調査手法の検討
● 補修改良の提案

福岡県
福岡県港湾予防保全計画策定
● 6港湾施設の維持管理計画書（集約版）の作成
● 予防保全計画の更新・作成

熊本県
八代港国際クルーズ旅客受入機能高度化
● 移動式ボーディングブリッジの仕様検討
● 遮蔽率と減風効果を考慮した防塵フェンス、粉じん対策

●実績 | 上段 / 件名 | 所在地 | 下段 / 発注者

国有港湾施設維持管理計画：北海道稚内市
国土交通省北海道開発局稚内開発建設部



焼津漁港水産流通基盤整備-9.0m西岸壁実施設計：静岡県焼津市
静岡県焼津漁港管理事務所



女川漁港外漁港施設機能調査：宮城県女川町
宮城県東部地方振興事務所



第3号大津港他維持管理計画策定業務：滋賀県大津市
滋賀県土木交通部



汐留川水門門扉、閉開装置改修設計：東京都中央区
東京都港湾局東京港建設事務所



別府港湾・空港整備事務所管内港湾施設実施設計：大分県別府市
国土交通省九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所



ケーソン工事中

上下水道再生可能エネルギー環境

上下水道は、安全で快適な社会生活を営む上で重要な社会基盤です。施設の機能劣化や老朽化、気候変動の影響により多発する浸水被害、近い将来発生が予想される巨大地震。これら日常的なリスクと非日常的な巨大リスクに対して、持続的かつ安全で安心できる上下水道の再構築や環境の持続可能性の確保に向けた提案を行っていきます。

TOPIC

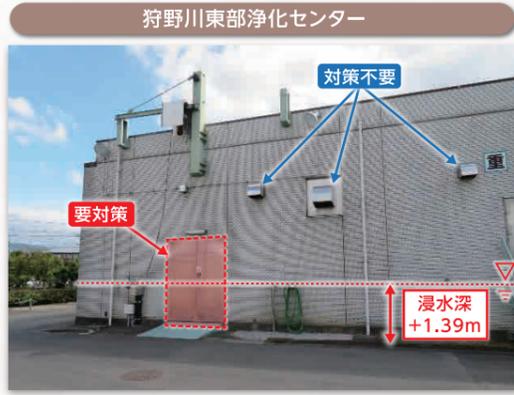
下水道浄化センター耐水化・防水化対策 気候変動を踏まえた下水道施設の耐水化

【R1 静岡県沼津土木事務所】
狩野川東部浄化センター耐水化・防水化検討業務

概要	<p>狩野川東部浄化センターは、既往最大洪水(年超過確率概ね1/100)の降雨により狩野川が氾濫した場合に1.0~3.2mの浸水深となること国土交通省によって想定されています。そのような河川の氾濫時においても、下水処理機能を確保するため、各施設の耐水化・防水化について検討を行うことを目的とした業務です。想定浸水深における被害額を算出したところ、最大40億円以上に及びことが確認されました。</p> <p>浸水対策の手法は、実現可能な以下の計画を立案しました。</p> <p>①開口部の対策▶耐水扉の設置および開口部の閉塞</p> <p>②防護壁の対策▶近接する複数の施設をまとめて囲い、陸間から出入りする方法と場内道路のスロープ盛土による氾濫水の侵入経路の遮断と動線確保を両立する方法</p>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●ゲリラ豪雨や大型台風が引き起こす浸水被害への対策 ●施設ごとの耐浸水性能に応じた対策と優先順位の設定 ●被害想定に合わせたハード、ソフト両面の対策の立案 ●配管用開口など図面に表示されない浸水経路の現地調査 ●空き用地を応急沈砂池に活用する減災計画の立案
関連実績	<p>H24 三重県中勢沿岸流域下水道 ▶(松阪処理区)効率的な事業実施のための基本的な計画策定業務(津波対策)</p> <p>H28 神奈川県相模川流域下水道 ▶左岸処理場耐津波対策比較検討業務</p>



出典：「国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所HP」



日最大汚水量(能力) : 54,000m³/日
想定浸水深: 狩野川(計画規模の洪水)+1.39m

札幌市

- 浸水常襲地区の対策に係る基本検討
- 浸水常襲地区138haにおける浸水対策検討
 - 浸水シミュレーションによる対策効果検証
 - 水位観測によるシミュレーションモデルのパラメータ設定

岐阜県

- 水門川排水機場における設備更新・整備・改造詳細設計
- 除塵機、冷却水ポンプ、発電機等設備の更新設計
 - 主ポンプの維持管理運転を可能にする施設改造



札幌市

- 北海道新幹線建設に伴う下水道管付替検討
- 既設幹線管渠の移設ルートおよび布設工法の検討
 - 新幹線計画との離隔等を踏まえた移設ルート計画
 - 大径礫への適用が可能な推進工法検討

豊田市

- 内水浸水想定区域図作成(その2)
- 境川流域および矢作川流域(約9,500ha)における浸水シミュレーションを活用した内水浸水想定区域図の策定



北海道音更町

- 下水道ストックマネジメント基本計画策定
- 町内の下水道管路施設やポンプ場、終末処理場施設について、計画的で効率的な維持管理と改築更新を目的としたストックマネジメント基本計画を立案

四日市市

- 浜田通り貯留管設計
- 貯留管 外径φ480mm、内径φ4350mm、L=1.0km
 - 地下水溶存ガスに対応する防爆仕様の泥土圧シールド工法



宮城県

- 内川松沢地区基本計画作成
- 一級河川江合川の大堰頭直工から取水している第1号幹線用水路より代かき期に最大流量2,350m³/sを導水し、最大48.9kWの低圧発電を行う小水力発電施設の基本設計

桑名市

- 桑名市水道施設調査検討
- 南部水系(計画取水量6,400m³/日)および多度南部水系(計画取水量2,100m³/日)の原水水质(井戸)の悪化に伴う、給水の安全を確保するための浄水施設の基本検討

岩手県

- 北上川上流域下水道矢巾幹線ほか管路施設管更生詳細設計
- 管路施設ストックマネジメントを踏まえた老朽管の改築対策工事の詳細設計
 - 矢巾幹線(自然流下管、HP管φ1000mm、現場打ち3号人孔)
 - 江刺幹線(圧送管・橋梁添架、鋼管φ250mm)

大阪広域水道企業団

- 配水管布設実施設計(バイパス・臨海の丘~高石)
- 工業用水道におけるバイパス配水管の詳細設計
 - 災害時・更新時のバックアップを目的とした工水バイパス管
 - シールド工法は、メタンガスに対応可能な防爆仕様の泥水工法

東松島市

- 雨水施設ストックマネジメント計画策定
- 東松島市内の雨水ポンプ場6施設(内3ポンプ場は農業排水機場災害復旧事業との共同整備施設)のストックマネジメント基本計画

滋賀県

- 高島浄化センター流入特殊人孔他耐震診断調査
- 浄化センター内にある流入特殊人孔・揚水ポンプ棟の耐震診断
 - 静的非線形解析を用いた耐震性能2の照査



東京都

- 東京都下水道の再構築計画に係る調査検討
- 枝線管渠、幹線管渠、水再生センター、ポンプ所について、第一期再構築の実施面積と整備効果の確認と第二期再構築の手法および整備計画案の策定

九州大学

- 九州大学(箱崎)工学部本館西側道路(1-D工区)土壌汚染調査・設計
- 土壌汚染調査、土壌汚染分析
 - 土壌汚染対策詳細設計
 - 残存する地下構造物の撤去計画

東京都

- 小管水再生センターの主ポンプ室の耐震補強
- 主ポンプ室の地下土木部において、構造物が有する耐震性能を精度よく評価した非線形解析および三次元FEM解析の耐震診断設計委託優秀受託者表彰(池田 斉)

八代市

- 古閑排水区浸水対策測量解析
- 公園を利用した雨水調整池と導水管の整備検討
 - 内水の氾濫解析による効果の検証

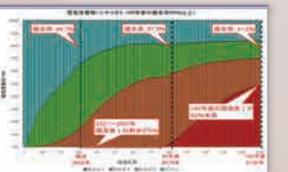


神奈川県

- 相模ダム添架水道管移設検討
- 相模ダムリニューアル事業に伴う水道管の移設について、移設ルート選定およびダム横断方法等の最適案の比較検討

霧島市

- 下水道管路ストックマネジメント基本計画
- 下水道管渠施設に対するリスク評価
 - 点検・調査計画の策定

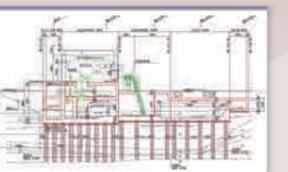


埼玉県

- 川口I-II系送水幹線の更新検討
- 上段φ2000mm、下段φ2750mm、約5kmの複円形シールド工法を採用するに当たり、ビットの摩耗検討や工期短縮、施工ヤードの縮小等を行うための計画策定

飯塚市

- 水江雨水ポンプ場新設実施設計
- 浸水対策として雨水ポンプ場の実施設計
 - 暫定6.1m³/s+将来6.1m³/sの段階施工検討



●実績 | 上段/件名:所在地 | 下段/発注者

日向川小水力発電実施設計: 山形県酒田市
山形県庄内総合支庁産業経済部



相模川流域下水道左岸処理場耐津波対策比較検討: 神奈川県茅ヶ崎市
神奈川県流域下水道整備事務所



宮川流域下水道明和幹線第6工区詳細設計: 三重県多気郡明和町
三重県中勢流域下水道事務所



武庫川上流浄化センター下水道長寿命化計画: 兵庫県神戸市
兵庫県阪南県民局西宮土木事務所



高宮浄水場高所配水池実施設計: 福岡県福岡市
福岡市水道局



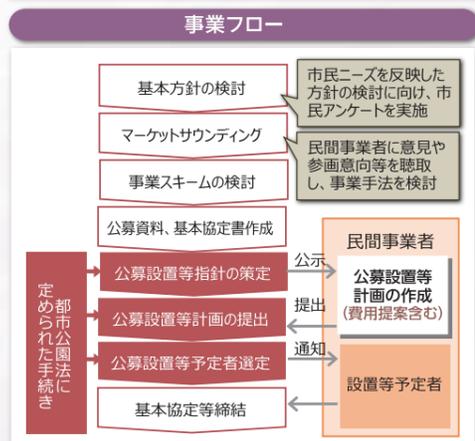
都市機能の集積が進むまちなかにおいて、人々の交流や滞在を促進し、空間の創造やコミュニティの形成に役立つ歩きたくなる(ウォーカブルな)まちづくりの取り組みを支援します。

また「Society 5.0」時代の到来を見据え、スマートシティを基本としたまちづくり、新たな生活スタイルや価値観に対応した官民連携の都市づくりに向けて、地域課題やニーズとICT等の新技術をつなぐ取り組みを支援します。

TOPIC 官民連携 民間活力の導入による公園整備・管理運営

【H29~R1 豊田市】
鞍ヶ池公園民間活力導入支援業務

概要	<p>鞍ヶ池公園は、鞍ヶ池パーキングエリアと連絡し、鞍ヶ池を中心に周囲を自然に囲まれたファミリーパークです。室内遊戯場、大屋根、動物園等の人気施設があり、来園客数が年間約130万人と豊田市の中でも人気が高い公園となっています。</p> <p>一方で公園の管理・運営が市の直営で行われていること、園内に飲食施設がないこと等から、維持管理の効率化、飲食施設や自然の中でのアクティビティなど新たな魅力が求められていました。</p> <p>そのような中、都市公園法の改正に伴い、新たに創設された「公募設置管理制度(Park-PFI)」を活用した飲食施設等の整備・運営、「指定管理者制度」による公園の管理・運営だけでなく、設計施工一括発注方式(デザインビルド)によるキャンパスフィールド整備を加えた一体的な公募に向け、民間活力導入の検討を行った上で、公募資料の作成等アドバイザリー業務を行いました。</p>
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●民間サービスに対するニーズの把握に向けた市民アンケートの実施 ●市民ニーズを踏まえ、公園の魅力向上を図るための基本方針の検討 ●公園の維持管理、施設整備への民間活力導入に向けたマーケットサウンディングの実施 ●行政、民間事業者双方にとってメリットの高い事業スキームの検討 ●公募資料作成、公募に向けたリーガルチェック(※法的に妥当か、リスクがないかチェック)および事業者選定委員会の運営補助
関連実績	<p>H30 沼津市 ▶ 中央公園再整備に向けた民間活力導入検討調査業務</p> <p>R1 清須市 ▶ 清洲城周辺にぎわい創出検討支援業務</p> <p>R1 松阪市 ▶ 松阪駅西地区市場動向調査業務</p> <p>R1 滋賀県 ▶ 金亀公園整備調査業務(民間活力導入検討調査)</p>



※当社は、令和元年度に引き続き、国土交通省の[PPP(Public-Private-Partnership)協定パートナー](個別相談パートナー)として、地域における官民連携の実施支援に取り組んでいます。

札幌市
バリアフリー基本構想見直しに係る調査・検討

- バリアフリー法改正を踏まえた基本構想の改定検討
- 上位計画や現地調査結果等を踏まえ、バリアフリー整備の可能性を評価し、重点整備地区・生活関連経路の素案を検討

石狩市
石狩市地域公共交通網形成計画策定

- まちづくりと連動した地域公共交通網形成計画の策定
- 石狩市民を対象としたアンケートや事業者ヒアリング調査により利用者の行動パターンやニーズを把握し計画へ反映

岩見沢市
利根別自然公園実施設計

- 自然公園(A=19ha)の再整備に向けた公園設計
- 周辺環境に配慮した水辺のふれあい広場や散策路を検討
- 協議会意見を踏まえた公園ガイドライン・ガイドマップ作成

仙台市
東六郷コミュニティ広場整備測量調査設計

- 東日本大震災の津波被害を受けた東六郷小学校の跡地において、震災の伝承や地区の新たなコミュニティ形成の拠点を旨とした広場実施設計(A=1.6ha)

福島市
十六沼公園サッカー場等測量設計

- ナイター照明を備えた天然芝サッカー場および倉庫の実施設計(A=3.3ha)

上市市
かみのやま温泉駅前広場整備基本設計

- JR新幹線かみのやま温泉駅の駅前広場再整備
- 市民の交流やイベント活用が可能なオープンスペースの確保
- にぎわい空間の創出を検討した駅前広場基本設計

東京都

- ①大会関係者輸送関連施設詳細設計
- ②選手村トランスポートモール詳細設計(30選-1)
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の輸送関連施設(バス・乗用車駐車場)の詳細設計
- ①局長表彰業務 ②局長表彰業務

神奈川県
山北つぶらの公園基本計画更新設計

- 基本計画実施方針案の更新
- 事業推進上の課題、整備効果の再整理
- 利用促進の視点に立った整備優先性の評価

上尾市
戸崎東部公園実施設計

- パークゴルフ18ホール他管理棟、ビオトープ水路の詳細設計

春日井市
朝宮公園整備設計

- 運動公園を再整備する公園基本設計、実施設計および建築設計
- 第三種公認陸上競技場、観覧スタンド、テニスコート等の設計

リニア関連事業

- ①名古屋市
名古屋駅西側駅前広場の再整備検討
●名古屋らしさを発信する空間づくりの検討
●西側駅前広場周辺交通機能等再配置の予備設計
●検討過程の報告として、有識者から成るデザイン検討ワーキング会議やトータルデザイン会議の実施
- ②飯田市
リニア駅周辺整備基本設計
●人が主役の緑とにぎわいの駅前空間のデザインを行った駅周辺整備区域の基本設計
- ③中津川市
リニア岐阜駅周辺エリアデザイン検討
●リニア岐阜駅周辺のデザイン検討、土地利用計画

国土交通省近畿地方整備局
国営明石海峡公園施設設計

- 神戸地区における古民家機能改善検討および災害復旧対応
- 淡路地区における水景施設、トイレおよび車庫の実施設計

滋賀県
みどりのみずべの将来ビジョン検討

- 琵琶湖周辺における20年後の将来像を定めたビジョン策定
- 既存県営公園の民間活力導入に向けたサウンディング型市場調査

神戸市
新神戸駅前広場再整備基本設計

- 利便性・魅力向上を目的とした駅前広場空間の再整備基本設計
- 交通機能集約、利用動線の円滑化、にぎわい創出を実現するデッキの検討

国土交通省四国地方整備局
まんのう公園長寿命化計画修正

- 国営讃岐まんのう公園内施設の現況調査・健全度調査
- 予防保全型管理施設の長寿命化対策の検討
- 長寿命化計画の見直しおよび今後の維持管理に向けた提案

美馬市
美馬市地域公共交通網形成計画策定支援

- まちづくりの将来像を見据えた持続可能な公共交通の検討
- 利用実態の詳細分析によるデマンドバスの運行改善
- 公共交通空白地有償運送の実態調査、展開方策検討

国土交通省九州地方整備局
海の中道海浜公園駐車場外測量設計

- 公園駐車場の利用実態把握と渋滞対策の立案
- 対策案に基づく公園駐車場の改修設計
- 周辺道路の案内標識改善、混雑時の誘導方針の提案
- 事務所長表彰業務

霧島市
単人駅東西自由通路外整備予備設計

- 東口および西口駅前広場の基本計画
- 駐輪場・エレベーター等の検討

宮崎県門川町
門川町地域公共交通運行調査支援

- 新規導入の実践プロセス、効果・効用の算出
- 実証運行計画の作成と運行結果の検証

●実績 | 上段 / 件名:所在地 | 下段 / 発注者

